



短期留学参加者体験談

韓国カトリック大学（韓国）

《2年 国際交流学科 2019年度参加》

今回の短期留学で何事も貪欲にチャレンジすることの大切さを学びました。この留学では韓国語の成長を1番の目標にしていました。週5で行われる授業はほとんど韓国語で進みます。分からない部分は自ら質問し、分かる部分は先生の質問に積極的に発言することを心がけました。2週間と言う短い時間の中で目標を達成するために、授業だけでなくサポート役の方と会話をしたり、買い物に行った際は韓国語で注文したりと自分で韓国語を使う機会を増やすことを心がけました。恥ずかしさもありましたが何度も挑戦することで自分の成長に繋がりました。

《2年 国際交流学科 2019年度参加》

クラスは、韓国語のレベル別に4クラス、1日に4時間の韓国語の授業と、私の所属したクラスでは特別韓国語や歌で学ぶ韓国語、講演などを午後からのプログラムとして授業を受けました。クラス分けは、初日のレベルチェックテストと韓国語による面接で決定されるため、自分の韓国語能力に合った学習ができると思います。

正規で行われた課外活動は、MBC放送局の見学やロッテワールド、韓国料理教室での料理体験で、全員参加で行われます。光復節ロッテワールドのみ参加自由でした。移動は大学からバスで移動するため、交通の心配はなく参加できました。MBCでは放送局の歴史を学び、様々なアクティビティを体験することが出来ました。普段の旅行では体験できない貴重な体験であったと思います。料理教室では、4~5人のグループで2種類の料理を作りました。料理の先生は韓国語で説明しますが、分かりやすく教えてくださいのため、ある程度の語学力があれば楽しく参加できると思います。



※写真はすべて 2019 年度参加者提供

ソウル女子大学（韓国）

《4年 英語英文学科 2021年度参加（オンライン）》

自分のレベルにあったクラスで学ぶことができました。同じクラスには共通の趣味を持った学生が集まったので、練習の合間の雑談を通して仲を深めることもできました。先生は三週間でより多くの勉強ができるよう授業計画を用意してくださっているので、毎回の授業で新しく習うことは多くサクサク進んでいきます。予習と復習を欠かさずにいると習熟度も自ずと上がりました。カメラを常にオンにしたまま授業を受けるので、毎日一緒に勉強しているだけでも自然と距離が近くなる気がします。

《2年 英語文化コミュニケーション学科 2021年度参加（オンライン）》

日本人の学生2人につき、ソウル女子大学の在学学生1人(韓国語ドウミ)がつき、ZOOMやSNSを使って交流する機会がありました。年齢が近いこともあり、とても話しやすかったです。普段一人ではできないリスニングやスピーキングができました。自分のレベルにあったクラス分けがあるので楽しく参加できると思います。異文化交流に興味がある方や韓国語をもっと勉強したい方にはとてもおすすめできるプログラムです。

《2年 心理学科 2019年度参加》

短期留学では、学校での授業が印象的でした。授業は全て韓国語であり、50分×4時間韓国語を学習しました。50分と短い時間ですが、集中して授業を受けることが出来ました。

また、課外活動ではチマチョゴリを着たり、遊覧船に乗ったり、ロッテワールドに行ったりと旅行では一回で出来ないことが一度に体験することが出来ました。

滞在した寮のスタッフの皆さんは日本語が本当に上手で、コミュニケーションで困ることはありませんでした。先生方も優しかったです。

《1年 基礎課程 2019年度参加》

日韓の関係が良くないと思われる時期に韓国へ留学し、周りに心配されることが多くありました。しかし、留学先のスタッフの方は勿論、向こうでできた韓国人の友達も非常に親切で、町にいる一般の方々もとても優しかったです。ニュースなどで報道されることは事実ではありますが、現地へ行くとニュースなどではわからない良さや国同士の関係ではわからないあたたかさを感じることができました。

慣れない場所で初対面の方々とは生活するなど初めての経験に苦労は少なからずありましたが、それが留学なので楽しみながら生活することができました。

(※写真はすべて2019年度参加者提供)

